



2020年7月吉日

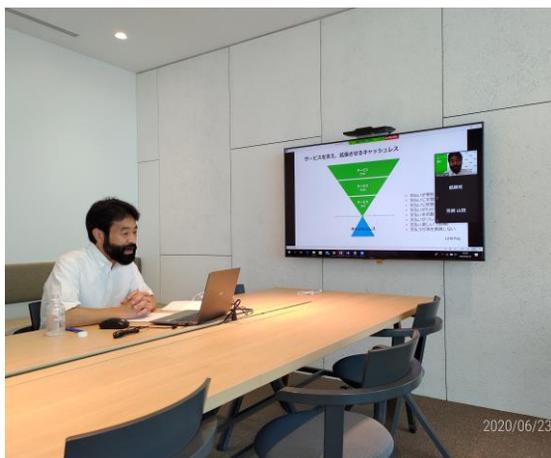
学校法人立正大学学園

【開催レポート】

報道関係者各位

LINEPay社協力「キャッシュレスセミナー」を開催！ 新時代の金融リテラシーをオンラインセミナーで解説

学校法人 立正大学学園(本部所在地：東京都品川区、理事長：望月 兼雄)は、LINEPay株式会社（東京都品川区、代表取締役社長CEO 長福 久弘）の協力のもと、在学生を対象としたオンラインセミナー「キャッシュレス社会の今とこれから～LINEPayの取り組み～」を6月23日、25日、29日に開催しました。



キャッシュレスサービスの収益構造

決済事業者はどうやって儲けてる？



セミナー詳細

立正大学学園は2022年に開校150周年を迎えます。本セミナーは周年記念事業の一貫で、協力企業と展開する企画の一つとして開催され、LINEPay株式会社Public Communicationチームの渡辺宏一郎氏が講師を務めました。

当初は、対面式でのセミナーを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、ウェビナー（webinar）をツールとして、Zoomを利用したオンラインセミナーに変更し開催、西品川にあるLINEPay本社よりライブ配信された映像と音声を、受講生は自宅などでそれぞれの端末を使いウェビナーに接続し、受講しました。

セミナーでは総計50名の学生に向け、多様なキャッシュレスサービスの複雑な収益構造や、利用者のメリットとリスク、さらにはキャッシュレスが実現するSDGsの取り組みが解説されました。

受講生からは、「社会のキャッシュレス化を促進するための企業努力が印象的」「一つの買い物、一つの決済に多くの企業に関わり、精緻なシステムを構築していることが分かった。」「日本の特殊性やキャッシュレス先進国の背景は興味深い。」との感想が寄せられ、盛況の中、幕を閉じました。

《開催概要》

- 名称：「キャッシュレス社会の今とこれから～LINEPayの取り組み～」
- 日時：2020年6月23日（火）・2020年6月25日（木）・2020年6月29日（月）
- セミナー会場：立正大学品川キャンパス
- セミナー対象者：立正大学在学生

登壇者プロフィール

■ 渡辺宏一郎

LINE Pay株式会社 Public Communicationチーム

2015年2月：LINE Pay株式会社に入社

事業立ち上げ時のLINE Payで業務構築に取り組むと共に、CS、加盟店管理、リスク管理、Billing、内部管理など運営全般を統括する。現在は権限委譲し、LINE Payサービスの認知向上活動に従事。

大学、短大でのキャッシュレス講座、消費生活センター相談員向けセミナー、事業者向けキャッシュレスセミナーなど、幅広く講演活動を行う。



LINEPay社との今後の取組

LINEPay社と立正大学品川キャンパスは、共にJR大崎駅から5分圏内という近間であることや、同社CEOの長福久弘氏が本学経営学部OBであることなどの縁から、協力企業として150周年事業に参画しており、2022年に向け今後も様々な企画を展開予定です。

《取組内容》

■ LINEPay学生アンバサダーの募集

立正大学在学学生の中からアンバサダーを募集。

学生主体のコラボ企画を実施する。

■ 新学部との共同研究

2021年設置予定のデータサイエンスセンター(仮称)と共同で研究を実施予定。

■ 150周年プロジェクト関連の寄付金受領への導入

立正大学学園卒業生の同窓会の会費受領をLINEPayで実施予定。

■ 学食でのLINEPay決済を一部導入予定。



150周年プロジェクトについて

立正大学学園は2022年、開校150周年を迎えます。

その間、学園で学び飛ばしたいといった誠実でまじめな学生・生徒たち。

先導的で独創的な研究成果を発信し、教育に活かしていく教授陣。

日本代表やプロスポーツ選手の輩出など、スポーツ分野での輝かしい功績。

そんな立正らしさはそのままに、私たちは新たなイノベーションを起こしていく。

よりアクティブで、よりカラフルで、より革新的な学園として進化し続けるために。

社会を担う一翼であり続けるために。

150周年を迎える2022年、さらには、その先の未来へ。

伝統と革新が融合する新たな立正大学学園が、今ここに立ち上がります。

立正大学学園は、150周年またその先に向け、さらなる発展を目指してまいります。

■ 立正大学学園 開校150周年記念サイトURL : <http://www.ris.ac.jp/150th/>

